

## 普及率について（平成 29 年 3 月 31 日時点）

表 1 地区ごとの給水区域内人口・現在給水人口・普及率

### 普及率の低いブロック

給水ブロック名	地区名	給水区域内人口 (人)	現在給水人口 (人)	普及率
一宮高区ブロック	入 田	1,542	981	63.6%
一宮低区ブロック	加茂名	24,339	20,899	85.9%
	上八万	8,957	7,316	81.7%
国府ブロック	国 府	13,134	8,172	62.2%
	南井上	6,295	3,469	55.1%
	北井上	3,975	2,705	68.1%
多家良ブロック	多家良	6,114	4,484	73.3%
計		64,356	48,026	74.6%

### 普及率の高いブロック

給水ブロック名	地区名	給水区域内人口 (人)	現在給水人口 (人)	普及率
西の丸ブロック	内 町	5,852	5,852	100.0%
	新 町	2,196	2,196	100.0%
	西富田	2,052	2,052	100.0%
	東富田	6,825	6,825	100.0%
	昭 和	10,468	10,468	100.0%
	渭 東	14,373	14,373	100.0%
	渭 北	15,288	15,288	100.0%
	加 茂	20,454	19,802	96.8%
	不 動	2,759	2,279	82.6%
法花谷ブロック	沖 洲	17,690	17,690	100.0%
	八 万	27,771	27,771	100.0%
	勝 占	17,354	17,354	100.0%
佐古ブロック	津 田	15,268	15,268	100.0%
	佐 古	11,626	11,626	100.0%
応神ブロック	川 内	16,940	16,940	100.0%
	応 神	5,467	5,467	100.0%
市 外		206	206	100.0%
計		192,589	191,457	99.4%
合計		256,945	239,483	93.2%

本日配付いたしました資料の「本市水道事業の給水区域・給水ブロック及び主な施設・管路」の着色部分が本市給水区域と給水ブロックを表しております。

地区ごとの給水区域内人口及び給水人口は上記表のとおりであり、地区内で給水ブロックが分かれている場所がありますが、比較的広い給水ブロックを表記しております。

上記表のとおり本市では、普及率の高い給水ブロックと低い給水ブロックに分かれており、普及率の低い給水ブロックは、主に第4期拡張事業で整備したブロックであり、市民皆水道を目指し平成2年度から平成21年度までの期間で事業を行いました。良質な地下水が豊富であることもあり、一部地域では普及率の低い状況が続いております。

表2の給水普及率については、現在給水人口を給水区域内人口で除しており、簡易水道事業の給水人口が計算に影響するものではないという認識であります。

表 2 平成 28 年度水道事業ガイドライン業務指標試算結果「給水普及率」

番号	業務指標名及び定義	優位性	H26	H27	H28
B116 (2006)	給水普及率[%] (現在給水人口/給水区域内人口)×100	↑	92.4	93.1	93.2